

2024年4月

保護者各位

玉川聖学院

保護者向け「人間学」講座のご案内

新年度が始まりましたが、皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

さて、玉川聖学院では、30年前から高校の学校特設科目として、「総合科・人間学」という授業を実施してきました。毎年の授業参観の折には保護者の方々にも授業内容を公開してきましたが、ぜひ保護者対象の人間学講座を開講してほしいとの要望を毎年聞きましたが、それに応えて1年間の「保護者向けの人間学講座」を実施してきました。

講座のテキストとして「人生の季節の中で～自分との出会い」（いのちのことば社）も出版されました。今年度もこのテキストを用いて、昨年までのものを土台に「人間学授業」を開講したいと思います。保護者のみならず、「公開授業」として誰でも参加できるようになっています。お知り合いも含め、共にご参加ください。玉聖の生徒たちが学んでいる学習内容を、皆様と共に考えていく課題を分かち合いたいと思います。また、昨年まで受講された方々を対象とする継続研修としての「読書会」も続けたいと思います。卒業生の保護者の方々も含めて、奮ってご参加下さい。

記

講座日時 金曜日 10:45～12:15

1回目	5月10日	人生の季節の中で
2回目	6月14日	誕生と成長を巡って～乳幼児期から児童期へ
3回目	7月5日	プレ思春期と思春期の課題（1）
4回目	9月6日	人生の春に～青年期の課題（2）
5回目	10月18日	大人として生きる
6回目	11月8日	生の冒険～成熟を目指して
7回目	12月6日	老いの意味
8回目	1月17日	死を考える
9回目	2月14日	生と死の狭間で
10回目	3月14日	まとめ～人生の意味を問う

場所 第5会議室

費用 無料 テキスト「人生の季節の中で」（事務室にて1500円で販売）
※購入されなくても構いません。

内容 「人生の四季を生きる」（高2学習）を土台とする講義を中心に、各世代の発達の課題について考えていく。

担当 水口 洋（玉川聖学院理事・教育相談顧問）

申し込みは以下の URL または QR コードから Form にアクセスしていただき、各講座の1週間前までにはご回答ください。

<https://forms.gle/C9ptLPxLAWZWY38r6>



2024年4月

保護者各位

玉川聖学院

保護者向け「人間学」読書会のご案内

新年度になり少しずつ日常生活が取り戻されていますが、いかがお過ごしですか。

さて、玉川聖学院で保護者のための人間学講座は、毎年盛況のうちに実施されています。参加者のうち継続的な学びの機会として継続読書会を開始して、今までに100冊以上を読み続けてきました。前年度までに午前中の講座に参加された方を対象としていますが、初めての方でもご参加くださればと願っています。卒業生、玉川聖学院後援会の皆さんにも開かれた読書会です。

「人間学講座」で学んで来た内容を土台に、毎回1冊の本をテキストとして、それぞれの課題について共に考え、考察していきたいと思っております。どうぞ、奮ってご参加下さい。

記

講座日時 金曜日 13:15～15:15

1回目	5月17日	P.ヴォールレーベン「樹木たちの知らざる生活」(ハヤカワ文庫)
2回目	6月14日	最相葉月「母の最終講義」(ミシマ社)
3回目	7月5日	内田舞「ソーシャルジャスティス」(文春新書)
4回目	9月6日	アン・リンドバーク「海からの贈物」(新潮文庫) 再読
5回目	10月18日	北山修「「むなしさ」の味わい方」(岩波新書)
6回目	11月8日	Pippo編「人間に生まれてしまったけれど(新見南吉)」かもがわ出版
7回目	12月6日	ヘンリ・ナウエン「古い」(日本キリスト教団出版局)
8回目	1月17日	佐藤光展「心の病気はどう治す？」(講談社現代新書)
9回目	2月14日	戸谷洋志「親ガチャの哲学」(新潮新書)
10回目	3月14日	村上靖彦「客観性の落とし穴」(ちくまプリマー新書)

場所 第5会議室

費用 無料

内容 テキストに書かれていることを解説し、その時々課題を考える。(テキストは変更されることがあります。その際はホームページでお知らせいたします。)

担当 水口 洋 (玉川聖学院理事・教育相談顧問)

申し込みは以下のURLまたはQRコードからFormにアクセスしていただき、各講座の1週間前までにはご回答ください。

<https://forms.gle/zhQgCVNuKJ11pvJw6>

